

Zec

Chapter 7

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

זְכַרְיָהּ אֶל-יְהוָה דְּבַר-הָיָה הַמֶּלֶךְ לְדָרְיֹוֹשׁ אַרְבַּע בְּשַׁנַּת יְהוִי 1
ゼカリヤに に 主の 言葉が あった 王の ダレイオスの 第四の の-年の そして-あった
[H0413](#) [H3068](#) [H1697](#) [H1961](#) [H4428](#) [H1867](#) [H0702](#) [H8141](#) [H1961](#)
בְּאֶרְבַּעָה לַחֹדֶשׁ הַתְּשִׁיעִי בְּכֶסֶלֹוּ
キスレウに 第九の の-月の 四日に
[H3691](#) [H8671](#) [H2320](#) [H0702](#)

ダリヨス王の第四年の九月、すなわちキスリウという月の四日に、主の言葉がゼカリヤに臨んだ。

וַיִּשְׁלַח וַיִּשְׁלַח בֵּית-אֵל שַׂר-אֶצֶר מֶלֶךְ-רְגִים וְאֲנָשִׁיו 2
そして-遣わした して-遣わした ベテルは シャルエツェルを して-レゲム・メレクを そして-その-人々を
[H0376](#) [H7278](#) [H8272](#) [H1008](#) [H7971](#)
לְחַלּוֹת אֶת-פְּנֵי יְהוָה:
を 顔を 主の ために-なだめる
[H3068](#) [H6440](#) [H0853](#)

その時ベテルの人々は、シャレゼル、レゲン・メレクおよびその従者をつかわして、主の恵みを請い、

לְאֹמֵר אֶל-הַכֹּהֲנִים אֲשֶׁר לְבֵית-יְהוָה צְבָאוֹת וְאֶל-הַנְּבִיאִים לְאֹמֵר 3
言っ 祭司たちに に 言っ 家の その 万軍の して-に 預言者たちに 言っ
[H0559](#) [H5030](#) [H0413](#) [H3068](#) [H3548](#) [H0413](#) [H0559](#)
הָאֵבֶכָה בַחֹדֶשׁ הַחַמִּישִׁי הַנָּזֵר כְּאֲשֶׁר זָה כַּמָּה 4
泣くべきか の-月に 第五の 断食して ちょうど わたしが-して-きた-ように この どれほどの
[H4100](#) [H2088](#) [H2549](#) [H2320](#) [H1058](#)
שָׁנִים: פ
年も 一
[H8141](#)

かつ万軍の主の宮にいる祭司に問わせ、かつ預言者に問わせて言った、「わたしは今まで、多年おこなってきたように、五月に泣き悲しみ、かつ断食すべきでしょうか」。

וַיְהִי דְבַר-יְהוָה יְהוָה אֵלֵי לְאֹמֵר: 4
そして-あった 主の 言葉が 万軍の わたしに 言っ
[H0559](#) [H0413](#) [H3068](#) [H1697](#) [H1961](#)

この時、万軍の主の言葉がわたしに臨んだ、

אָמַר אֶל-כָּל-עַם הָאָרֶץ וְאֶל-הַכֹּהֲנִים לְאֹמֵר כִּי-צָמַתְם 5
言え に 全ての 民に 地の して-に 祭司たちに 言っ まことに 断食した
[H6684](#) [H0559](#) [H3548](#) [H0413](#) [H0776](#) [H3605](#) [H0413](#) [H0559](#)
וְסָפַדְתָּ וּבְשִׁבְעֵי הַחֹמֵשִׁי וְזָה שְׁבַעִים שָׁנָה הַצּוֹם 6
そして-嘆いた 第五の-月に 第七の-月に して-この 七十 年も 断食したのか
[H6684](#) [H2549](#) [H5594](#) [H2088](#) [H7657](#) [H8141](#) [H6684](#)
צָמַתְתָּ אֲנִי:
断食したのか わたしの-ために
[H0589](#) [H6684](#)

「地のすべての民、および祭司に告げて言いなさい、あなたがたが七十年の間、五月と七月とに断食し、かつ泣き悲しんだ時、はたして、わたしのために断食したか。

הֹאכְלִים וְכִי תֹאכְלוּ וְכִי תִשְׁתּוּ וְכִי תִשְׁתּוּ וְכִי תֹאכְלוּ וְכִי תִשְׁתּוּ וְכִי תֹאכְלוּ וְכִי תִשְׁתּוּ 6
 食べる-者であり あなたがたが ではないか 飲む そして-ときに 食べる そして-ときに
[H0398](#) [H3808](#) [H8354](#) [H0398](#)

וְאֵתְּם הַשְׂתִּים :
 飲む-者ではないか そして-あなたがたが
[H8354](#)

あなたがたが食い飲みする時、それは全く自分のために食い、自分のために飲むのではないか。

הֲלֹא אֶת-הַדְּבָרִים אֲשֶׁר קָרָא יְהוָה בְּיַד הַנְּבִיאִים הַרְאִישִׁים 7
 以前の 預言者たちの の-手に-よって 主が 告げた その 言葉では を ではないか
[H7223](#) [H5030](#) [H3027](#) [H3068](#) [H7121](#) [H1697](#) [H0853](#) [H3808](#)

בְּהֵיטָוּת יְרוּשָׁלַם יֹשֶׁבֶת וְיִשְׁלֹחַ וְעָרֵיהֶן סְבִיבֹתֶיהָ
 その-周囲に そして-その-町々が そして-安らかで-あった 住まい エルサレムが の-ときに
[H5439](#) [H7961](#) [H3427](#) [H3389](#) [H1961](#)

וְהַנֶּגֶב וְהַשְּׂפֵלָה וְיָשָׁב : פ
 一 住んで-いた そして-シェフェラも そして-ネゲブも
[H3427](#) [H8219](#) [H5045](#)

昔エルサレムがその周囲の町々と共に、人が住み、栄えていた時、また南の地および平野にも、人が住んでいた時に、さきの預言者たちによって、主がお告げになった言葉は、これらの事ではなかったか」。

וַיְהִי דְבַר-יְהוָה אֶל-זְכַרְיָה לֵאמֹר :
 言って ゼカリヤに に 主の 言葉が そして-あった
[H0559](#) [H0413](#) [H3068](#) [H1697](#) [H1961](#)

主の言葉が、またゼカリヤに臨んだ、

כֹּה אָמַר יְהוָה צְבָאוֹת לֵאמֹר מִשְׁפָּט אֱמֶת שֹׁפֵט וְחַסָּד
 そして-慈しみと 裁きを行え 真実の 公正な 言って 万軍の 主は 言う このように
[H8199](#) [H0571](#) [H4941](#) [H0559](#) [H3068](#) [H0559](#) [H3541](#)

וְרַחֲמִים עָשׂוּ אִישׁ אֶת-אָחִיו :
 その-兄弟に に 各人が 行え そして-あわれみを
[H0251](#) [H0854](#) [H0376](#)

「万軍の主はこう仰せられる、真実のさばきを行い、互に相いつくしみ、相あわれみ、

וְאֶלְמָנָה וְיִתּוֹם וְעֵנִי וְעָלִי תַעֲשֶׂקוּ 10
 しいたげするな するな そして-貧しい-者を 尋留者を そして-みなしごを そして-やもめを
[H6231](#) [H0408](#) [H6041](#) [H1616](#) [H3490](#) [H0490](#)

וְרַעַת אִישׁ אָחִיו אֶל-תַּחֲשֹׁבוּ בְּלִבְבְּכֶם :
 あなたがたの-心-中で たくらむな するな その-兄弟の 各人が そして-悪を
[H3824](#) [H2803](#) [H0408](#) [H0251](#) [H0376](#)

やもめ、みなしご、寄留の他国人および貧しい人を、しえたげてはならない。互に人を害することを、心に図ってはならない」。

וַיִּמְאַנּוּ לְהִקְשִׁיב וַיִּתְּנוּ כַתֵּף סָרְרַת וְאֶזְנֵיהֶם הִכְבִּירוּ 11
 重く-した そして-その-耳を 頑なな 肩を そして-向けた 耳を-傾ける-ことを しかし-拒んだ
[H3513](#) [H0241](#) [H5637](#) [H3802](#) [H5414](#) [H7181](#) [H3985](#)

מִשְׁמוֹעַ :
 聞く-ことから
[H8085](#)

ところが、彼らは聞くことを拒み、肩をそびやかし、耳を鈍くして聞きいれず、

